

整理No.	体系No. 関連体系	頁	実施計画 事業番号	事業名	概要	30年度実績				特記事項(効果と課題)	担当課	担当係・内線	
						目標1	目標2	目標3	目標4				
3 文化芸術 1. だれもが文化芸術に親しむことができる環境づくり (1) 文化芸術への興味や知識を高める													
調査結果Bは該当事業なし													
3 文化芸術 1. だれもが文化芸術に親しむことができる環境づくり (2) だれもが参加しやすい仕組みづくり													
調査結果Bは該当事業なし													
3 文化芸術 1. だれもが文化芸術に親しむことができる環境づくり (3) 多様な主体・媒体による情報提供の仕組みづくり													
1	1-1-(1) 2-3-(4) 3-1-(3) 4-2-(3) 5-1-(3)			CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「旬感! ぶんきょうタイム」「くらしの情報室」「Bサーチャーズ」「ぶんきょう浪漫紀行」「プレミアムステージ」「文京インフォメーション」ほか	✓	✓	✓	-	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区民に周知することができる。マルチビジョンやSNSを活用し、今後も広く視聴していただくよう努める。	広報課	CATV担当・2126
2	1-1-(1) 2-3-(4) 3-1-(3) 4-2-(3) 5-1-(3)			区報の発行	区報による生涯学習関連情報の提供	4月10日～7月25日 124,500部 8回 8月10日～12月25日 125,000部 10回 1月25日～3月25日 125,500部 5回 計年23回 1月1日号 99,890部 年1回	✓	✓	✓	-	区報に掲載することにより、イベントなどを広く区民に周知することができる。	広報課	広報担当・内線2121
3	1-1-(1) 2-3-(4) 3-1-(3) 4-2-(3) 5-1-(3)	44 60 70		ホームページ・SNS等による情報発信	ホームページ・SNS等による生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報の発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター、パブリシティ等で発信	✓	✓	✓	-	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インターネット上での情報発信は効果が高いことから、今後も広い発信に努める。	広報課	報道・ホームページ担当・2123
4	1-1-(1) 2-3-(4) 3-1-(3) 4-2-(3)			生活情報誌の発行	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布(平成30年度発行) 次回発行:令和2年度7月予定	✓	✓	✓	-	区内全世帯に配付することにより、広く区民に周知をすることができる	広報課	広報担当・内線2121
5	1-1-(1) 2-3-(4) 3-1-(3) 4-2-(3) 5-2-(2)			外国語版生活便利帳の発行	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語)	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語) 転入者等に配布(令和4年度発行)	✓	✓	✓	-	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語)	広報課	広報担当・内線2121
3 文化芸術 2. 文化芸術を鑑賞・創造する活動の支援 (1) 観賞・参加・創造・発表の機会と場所の充実													
調査結果Bは該当事業なし													
3 文化芸術 2. 文化芸術を鑑賞・創造する活動の支援 (2) 文化芸術活動をする人・団体への支援													
調査結果Bは該当事業なし													
3 文化芸術 2. 文化芸術を鑑賞・創造する活動の支援 (3) 人材の育成と活動支援													
調査結果Bは該当事業なし													
3 文化芸術 3. 「文の京」の文化を守り、伝え、活用する仕組みづくり (1) 地域の伝統や歴史に親しむ機会と場所の提供・充実													
6	3-3-(1)			鷗外講座	森鷗外の生涯や作品について、多角的に分かりやすく紹介・解説する。	【平成24年度～】年5回程度 ①5月26日「明治150年-文学とその背景①」講師:田中実氏(森鷗外記念会常任理事) 参加人数:40名 ②6月9日「明治150年-文学とその背景②」講師:田中実氏(森鷗外記念会常任理事) 参加人数:41名 ③6月17日「明治150年-文学とその背景③」講師:松木博氏(大妻女子短期大学部教授) 参加人数:45名 ④7月14日「明治150年-文学とその背景④」講師:松木博氏(大妻女子短期大学部教授) 参加人数:45名 ⑤7月28日「明治150年-文学とその背景⑤」講師:倉本幸弘氏(森鷗外記念会常任理事) 参加人数:38名 ⑥8月4日「明治150年-文学とその背景⑥」講師:倉本幸弘氏(森鷗外記念会常任理事) 参加人数:38名	✓	✓	-	✓	・鷗外講座応用編は、鷗外や文学について深く掘り下げた講座のため、リピーターの方の参加が多かった。参加者の満足度は高く、今後へ繋げたい。 ・土曜日開催であったが、日曜日開催希望の意見もあるため考慮したい。	アカデミー推進課	森鷗外記念館(文化資源担当室・内線3610)

整理No.	体系No. 関連体系	頁	実施計画 事業番号	事業名	概要	30年度実績	目標	目標	目標	特記事項(効果と課題)	担当課	担当係・内線	
							1	2	3				4
7	3-3-(1)			記念日イベント	森鷗外に関する記念日に講演会、イベント、来館者サービスを行い鷗外に関して親しみを持つ取り組みを行う。	【平成24年度～】年5回 ①7月9日 鷗外忌・記念行事(鷗外の命日当日に展覧会を観覧された方に当館オリジナルしおりを配布) 配布数:89枚 ②7月16日 鷗外忌・記念行事(鷗外LOVE!)講師:伊藤比呂美氏(詩人) ③11月1日 開館記念行事(開館記念日に展覧会を観覧された方全員に当館ポストカードを配布) 配布数:60枚 ④1月19日 鷗外誕生日記念行事(鷗外の157回目の誕生日を記念して展覧会の観覧料無料) 観覧者:361人 ⑤1月27日 鷗外誕生日記念イベント「落語を楽しむ」落語家:三遊亭らっ好 参加者:1回目53名 2回目77名	✓	-	-	-	・記念日をきっかけとしたサービスを提供することにより、「館」に親んでもらうことができた。 ・30年度は鷗外の落語を実施した。地域の方々の積極的に広報により、新たな層の誘客を図ることができた。車いすの方の参加もあり、今後も幅広い来館者に対応できるようにする。	アカデミー推進課	森鷗外記念館(文化資源担当室・内線3610)
8	3-3-(1)			朗読会	鷗外作品の魅力や、朗読という形で訴求するプログラムを展開する。	【平成24年度～】年2回 ①8月25日「加賀美幸子の朗読を一緒に」講師:加賀美幸子氏(NHK番組キャスター) 参加人数:73名 ②平成31年3月9日「鷗外の小倉三部作を読む～『鶏』～」朗読:山本郁子氏(文学座・俳優) 参加人数:60名	✓	-	-	-	・エンターテインメント性の高い展開により、作品朗読の新たな魅力を提示できた。 ・一緒に読む朗読会なのか、聴く朗読会なのかを明確にして企画を行ったため、応募者数も多かった。著名な方の朗読は応募も多いため、次回は会場を広くし対応をする。	アカデミー推進課	森鷗外記念館(文化資源担当室・内線3610)
9	3-3-(1)			文学散歩	観潮楼跡地以外での広域な鷗外縁の地を巡り、その功績を改めて感じる事業を実施する。	【平成24年度～】年2回 ①6月6日「鷗外文学散策～さいたま編」(さいたま周辺) 講師:須田喜代次氏(大妻女子大学教授)山田富美男氏(盆栽作家) 参加人数:13名 ②11月14日「鷗外文学散策～小石川編」(文京区内小石川周辺) 講師:倉本幸弘氏(森鷗外記念会常任理事)、野崎和彦(当館ボランティア) 参加人数:12名	✓	-	-	✓	・他地域、他施設との交流を行った。 ・区内においてのゆかりの地を巡る文学ツアーは館をゴールとし展覧会観覧へも繋げ、より深い学びを提供した。 ・文学散歩は要望が多いため、回数を増やすことも検討したい。	アカデミー推進課	森鷗外記念館(文化資源担当室・内線3610)
10	1-3-(1) 1-3-(2) 3-3-(1)			地域に関する学習機会の充実	地域の現状や歴史・伝統文化を知るための学習機会を提供する。	地域広報紙発行補助27団体	-	✓	✓	✓	町会・自治会が発行する地域広報紙は地域活動の様子、地元の歴史や文化を伝えるツールとなっている。	区民課	地域振興係・内線2404
11	1-3-(3) 3-3-(1) 4-3-(3)			社会科副読本の作成及び購入(地域についての学習の推進)	地域の歴史や伝統・文化を理解するための社会科副読本(小学校「わたしたちの文京区」「わたしたちの東京」、中学校「わがまち文京」)を作成・購入する。	ふるさと学習副読本の作成「わがまち文京」「わたしたちの文京区」の作成 「わたしたちの東京都」購入	✓	✓	-	-	地域の歴史や伝統・文化を理解するためのふるさと学習副読本を作成することができた。	教育指導課	教育指導課内線3541
3 文化芸術 3.「文の京」の文化を守り、伝え、活用する仕組みづくり (2)「文の京」の伝統文化を守り、伝える人材の育成と活動支援												3-3-(2)	
調査結果Bは該当事業なし													
3 文化芸術 3.「文の京」の文化を守り、伝え、活用する仕組みづくり (3)文化資源の再発見と保存・活用の推進												3-3-(3)	
12	3-3-(3)	50		文京区史編さん事業	区制施行70周年を迎える平成29年の発行に向けて、区史(教育史を含む)の編さん作業及び写真集の作成を行います。	なし (※『文京区史』本編・資料編を平成30年3月29日に刊行済)	✓	-	-	-	・区史をできるだけ多くの方に手にとりていただくため継続的な広報活動を行う必要がある。	企画課	内線2104
13	3-3-(3)			フィルムライブラリー	映像資料を収集・保存し、調査研究や鑑賞会を行います。	・シビックシネマサロン(月例上映会) 12回 入場者1,136人 ・シビックシアター☆トークショー(特別上映会) 1回(3月) (参加者351人 定員300人 応募者393人)	✓	-	-	-	・支援者の協力により、スムーズに上映会を実施することができた。 ・昨年度よりも入場者が増えると共に、満員御礼が5回あった。 ・シアタートークショーは支援者の協力でゲストの選定を行っているため、更なる協力者の育成が課題である。	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー 学習推進係 内線3642
14	3-3-(3)			まち歩きワークショップ	区、大学、CATV等が連携し、区民参加による名所発見と共有のためのワークショップを行います。	【平成28年度～】 第1回:「あなたの名所ものがたり'18」10月14日 参加者:5名 第2回:「あなたの名所ものがたり'18家族編」11月3日 参加者:4組4名 会場:東京大学 ※文京ミュージックフェスタ、文京映画祭での成果報告・紹介 ※東京大学との協働事業、事業成果のHP公開	✓	✓	✓	✓	・東京大学の協働により、大学の研究成果を活かし、参加者も楽しく満足感を得られる事業となった。 ・広く周知をして幅広い年代の参加者を増やしたい。	アカデミー推進課	文化資源担当室・内線3610
3 文化芸術 3.「文の京」の文化を守り、伝え、活用する仕組みづくり (4)文化資源に関する情報収集・整理と発信												3-3-(4)	
調査結果Bは該当事業なし													